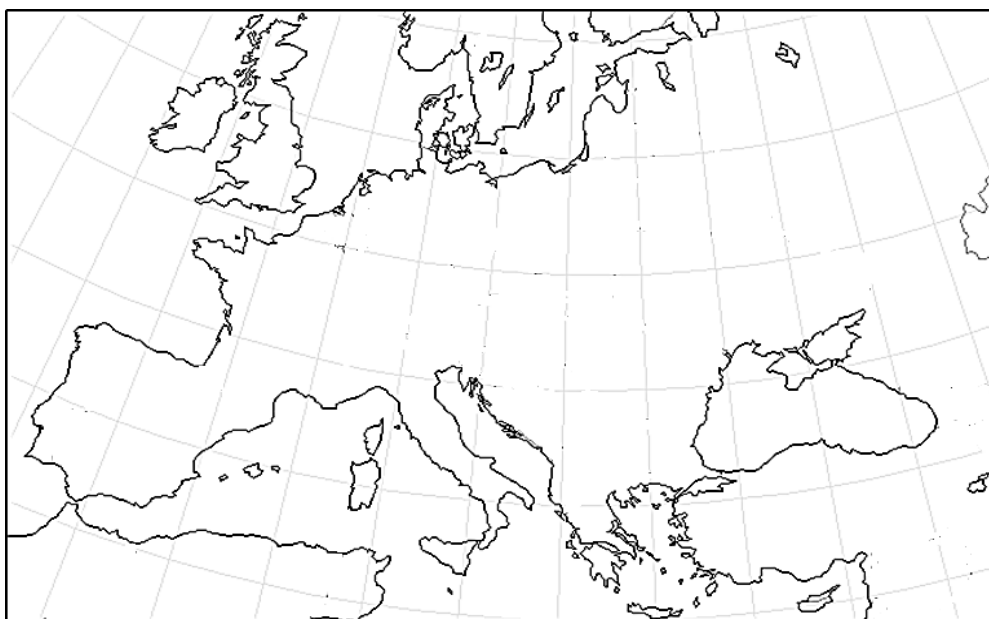


3) 民族移動はどのように終息したのか

- 西ゴート人
イタリア→ガリア（現フランス）→イベリア半島 （418年）西ゴート王国建設
- 東ゴート人
（476年）東ゴート人でローマ帝国の傭兵隊長【15】が西ローマ帝国を滅ぼす。
（493年）東ゴート人【16】大王が【15】を倒して東ゴート王国建設
- ヴァンダル人
イタリア→イベリア半島→ジブラルタル海峡→北アフリカ （429年）ヴァンダル王国建設
- フランク人
クローヴィスが王位に就き、メロヴィング朝フランク王国の創始となる。
→南方へ勢力拡大
- ランゴバルド人
パンノニア→北イタリア （568年）ランゴバルド王国建設 → 民族移動の終息

◎ ゲルマン諸部族の動きの整理

	部族名（国王）	居住地	建国地	存続期間	のちの征服国・征服者
東ゲルマン	①西ゴート (アラリック)	黒海北西岸	イベリア半島（現スペイン）	418～711	ウマイヤ朝（イスラム帝国）
	②東ゴート (テオドリック)	黒海北岸	イタリア半島	493～555	ビザンツ帝国 (ユスティニアヌス帝)
	③ヴァンダル (ガイセリック)	オーデル川上流域	北アフリカ	429～534	ビザンツ帝国 (ユスティニアヌス帝)
	④ブルグンド	バルト海沿岸	ガリア東南部	443～534	フランク王国
	⑤ランゴバルド	ライン・エルベ川間	北イタリア	568～774	フランク王国 (カール大帝)
西ゲルマン	⑥フランク (クローヴィス)	ライン川東岸	ガリア北・西部	481～843	ヴェルダン条約で3分。
	⑦アングロサクソン (エグバート)	エルベ川下流域 (現デンマーク)	大ブリテン島（ケルト人を征服して、七王国を建設）	449～829	エグバートが七王国を統一



ワーク

- ① 東ローマ帝国の位置
- ② フン族の侵入ルート
- ③ ゲルマン民族の移動ルートと建設した王国の位置

など、地図に入力したい情報を、教科書、資料集を使ってまとめましょう。